

開封口

ケンエー 健栄製薬

お腹が痛くなりにくく  
クセになりにくい非刺激性

# 酸化マグネシウム E便秘薬

5歳  
からのめる



第3類医薬品

ご使用に際して、  
外箱の説明文を  
必ずお読みくだ  
さい。

また、必要な時  
に読めるよう大  
切に保存してく  
ださい。

### ⚠ 使用上の注意

#### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)  
1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください  
他の瀉下薬(下剤)

#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。(3) 高齢者。(4) はげしい腹痛、吐き気・嘔吐のある人。(5) 腎臓病の診断を受けた人。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
消化器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
精神神経系	強い眠気、意識がうすれる
循環器	立ちくらみ、脈が遅くなる
呼吸器	息苦しい
その他	筋力の低下、口のかわき

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください 下痢
- 1週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

#### 【効能効果】

○便秘 ○便秘に伴う次の症状の緩和: 頭重、のぼせ、肌あれ、吹出物、食欲不振(食欲減退)、腹部膨満、腸内異常醗酵、痔

#### 【用法用量】

次の量を就寝前(又は空腹時)に水又はぬるま湯で服用してください。ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。

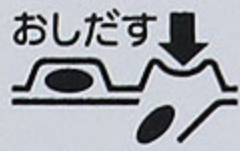
年齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	3~6錠	1回
11歳以上15歳未満	2~4錠	
7歳以上11歳未満	2~3錠	
5歳以上7歳未満	1~2錠	
5歳未満	服用しないでください	

#### 〈用法用量に関連する注意〉

(1) 用法用量を厳守してください。(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。(3) 早い方は約1~2時間で効果があらわれるなど、効果発現までの時間に個人差があります。(4) 錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



〈PTPシートの取り出し図〉



原寸大



ほのかなレモン風味

### 第3類医薬品

販売名:  
酸化マグネシウムE便秘薬

【成分分量】  
6錠中 酸化マグネシウム 2000 mg 含有  
添加物: ステアリン酸カルシウム、アセスルファムカリウム、結晶セルロース、クロスカルメロースナトリウム、香料  
【保管及び取扱い上の注意】

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に箱に入れて保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)(4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。使用期限内であってもアルミ袋を開封した後は、なるべく早めにご使用ください。(5) PTPのアルミ箔が破れたり、錠剤が破損しないよう保管及び携帯に注意してください。

健栄製薬(株)  
お問い合わせ先  
☎(06)6231-5822  
受付時間 9:00~17:00  
(土、日、祝日を除く)

健栄製薬株式会社  
大阪市中央区伏見町2丁目5番8号

### 効果的な服用方法

- 就寝前(又は空腹時)にコップ1~2杯の水又はぬるま湯で服用してください。多めの水で服用すると、より効果的です。
- 効果には個人差があります。初回は最小量(大人の場合3錠)から始め、症状に合わせて用法用量の範囲内で服用量を調節してください。
- 服用すると口中ですばやく崩壊するので、飲み込む事が苦手な方や高齢の方にも服用しやすい錠剤です。

### 便秘しがちな人のために

1. 規則的な排便の習慣をつけることが大切です。毎日時間をきめて一定時間トイレに入るよう心がけましょう。また、便意をもよおした時はがまんせずトイレにいきましょう。
2. 繊維質の多い食物と水分を多くとるよう心がけましょう。(例: 野菜類、果物、コンニャク、カンテン、海藻など)
3. 適度な運動、腹部マッサージなどを行うよう心がけましょう。
4. 早朝、起きがけに冷たい水又は牛乳等を飲むと便意をもよおしやすくなります。

副作用被害救済制度  
☎0120-149-931